

## 新津地区公民館運営審議会 会議概要

### 1 開催概要

- (1) 名称 第8期第4回新津地区公民館運営審議会
- (2) 日時 令和5年2月21日(火)午後3時30分
- (3) 会場 新津地区公民館502研修室
- (4) 出席者
  - ・委員(敬称略): 渡辺和典(議長)、阿部正機、大沼直子、小原芳子、  
上村修、川瀬雅司、相馬真紀子、田中恒夫、渡邊香代子
  - ・事務局: 【新津地区公民館】小林巧(館長)、渡部辰男、潮田憲幸  
【小須戸地区公民館】古川正利(館長)、玉井康時、桑原秀幸

### 2 議事・報告事項

- (1) 令和4年度事業中間報告について
  - ①新津地区公民館
  - ②小須戸地区公民館
- (2) 令和5年度事業計画について
  - ①新津地区公民館
  - ②小須戸地区公民館

### 3 概要(意見・質問事項)

- ・中間報告の特記事項に関係団体の名称があるが、公民館が主催で団体は協力をしているということか。  
→基本的には、公民館主催事業をこの表に記載しており、団体との協働・連携により行っている。
- ・小須戸の家庭教育講演会をオンラインで行ったということだが、反応はどうだったか。  
→大阪の講師からオンラインで講演してもらった。その講師が西区で同様の講座を行っており、今回はその紹介を兼ねて1回の講座を行った。
- ・講座について、秋葉区以外からの参加は多いか。  
→新津では、区役所だよりでの募集が中心であるため、区内からの参加が多い。  
小須戸では、新津地区からの参加もあり、LINEによる区外からの参加もある。
- ・夏休みの学習室開放では、どのような生徒・学生が利用しているか。  
→近隣の小学生から高校生までの利用が中心で、中学生が多い。夏休みで帰省中の大学生もまれに来る。
- ・スマホ講座について、少し前まではパソコン講座が多かったと思う。若い人はスマホ利用が多いが、高齢者もスマホ利用が増えているのかどうか、状況を知りたい。  
→スマホの使い勝手が分からない高齢者が多いと思われる。民間事業者が行う無料の講座もあるが、公民館が主催ということで、参加しやすいのではないか。
- ・リバーサイドシネマでは「おくりびと」という映画も上映していたが、今後「終

活」に関する事業は予定しているか。

→会場である老人福祉センターから、利用者が少ないとの相談があり、公民館のイベントとして行っている。「おくりびと」は、人気がある映画なので初回に上映した。

- ・GIP（五中・いじめ対策・プロジェクト）では、公民館から地域への広報で協力してもらっているが、準備段階から役割分担を話し合い、協働・連携をさらに深めていきたい。特に、コロナの影響で地域の参加が少なくなっているのが課題である。

→来年度に向けて協議させていただきたい。

- ・クリーン作戦では、かつて区内一堂に会して行っていた開会式がコロナにより中止となり、各ブロックですぐに収集作業を行うようになった。今後コロナが落ち着いたら、取り扱いはどうなるのか。

→各ブロックで計画・実施していただいているので、開会式を含め今後も地域のやりやすい方法・内容で実施していただきたい。

- ・学習室開放事業では、午前・午後を通して利用してよいのか。申し込みは必要か。

→開放時間内のいつでも利用可能で、事前申し込みは必要ない。

- ・「まちセンだれでもピアノ」では、申し込みが必要か。場所はどこか。誰でも聴けるというものではないのか。借りたグループの演奏しない人は聴いてよいのか。利用時間に制限はあるのか。

→予約が必要である。場所は小須戸まちづくりセンター3階ホールで、借りたグループのみで利用してもらうので、それ以外の人は聴くことができない。借りたグループ内であれば、聴いていただいて良い。1グループあたり1時間をお願いする。

- ・古典入門講座は、参加者によるサークルができたため中止するということが、これまで発展的にサークルができた事例はあるか。

→新津では、子育て関係の講座の受講者が、自主的にサークルを結成し、現在も公民館を利用している。また、本年度行った陶芸教室では、参加者の希望により追加で講師主催の講座に参加した。小須戸では令和元年に、健康フィットネス講座からサークルが立ち上がった。また、地域学という講座から、「こすど史楽会」というサークルができて活動している。

- ・小須戸でスリッパ卓球大会とカーリンコン大会が予定されているが、令和4年度はスリッパ卓球の代わりにカーリンコンを開催したとある。5年度は両方開催するのか。

→二つとも開催する予定である。

- ・小須戸では、令和4年度は新規事業が9事業で、5年度は3事業ある。新しい事業に取り組んでいこうという考えがあるのか。

→予算が限られる中で、講師料があまりかからない事業を中心に、新しい事業に取り組みたい。

- ・両館とも芸能祭を予定しており、サークルの皆さんが楽しみにしている事業である。新津では中学校がどのようにかかわっているのか。また小須戸でも盛会だと伺っているが、どこで開催するのか。

→新津では一般の皆さんのほかにも、若い方からも参加してほしいということで声がけしている。まちづくりセンターの3階多目的ホールで、文化協会との共催により、まちづくりセンターとも一緒になって行っている。今年度は、座席の間隔を空け1 2 3席で文化協会会員や応募した皆さんが参加している。